

持続可能な社会の実現に向けた SDGs 推進方針

不用 PC の手分解リサイクルを通じた「環境保全」と「障がい者の就労支援・職域拡大」の一体型モデル

■ 私たちの取り組み方針（ビジョン）

当事業所では、不用となったパソコン等の電子機器を全工程手作業で精密分別（手分解）する高付加価値リサイクルを実践しています。事業活動を通じて「地球環境の負荷低減（CO2削減）」と「障がい者の職務スキル向上・工賃向上」を両立し、持続可能なパートナーシップの拡大を目指します。

【本事業が創出するインパクト（年間目安）】

工賃目標（経済） 5 万円/月 (3 万円→5 万円自立支援)	就労・連携（社会） 延べ 5,000 人 パートナー+20 件 (2030 年目標)	脱炭素・資源循環（環境） CO2 ▲20t 選別 2,000 台 (基板出荷 1t/年)
--	---	---

【企業の皆様へ】不用 PC 譲渡による CSR・SDGs 協働のご案内

STEP 1 回収ご相談 台数・保管状況確認	STEP 2 安全な引取・手分解 データ消去・精密解体	STEP 3 貢献度の還元 CSR 実績として活用可能
--	---	---



3つの重点領域における具体策と数値目標

領域・対象目標	具体的な取り組み内容と目標年次・数値目標								
経済分野 目標 1 貧困をなくそう 目標 8 働きがいも 経済成長も 目標 12 つくる責任 つかう責任 1 貧困をなくそう 8 働きがいも 経済成長も 12 つくる責任 つかう責任	<table><tr><th>取組内容</th><th>目標年次及び数値目標</th></tr><tr><td>① 障がいのある利用者の工賃向上と経済的自立支援</td><td>3 万円 (2026) 5 万円 (2030)</td></tr><tr><td>② 環境対応と福祉貢献を掛け合わせた持続可能な地域ビジネスモデルの構築</td><td>年間 20 件増</td></tr><tr><td>③ 不用 PC の無償/安価回収による廃棄コストの削減・最適化</td><td>年間 2,400 台回収</td></tr></table>	取組内容	目標年次及び数値目標	① 障がいのある利用者の工賃向上と経済的自立支援	3 万円 (2026) 5 万円 (2030)	② 環境対応と福祉貢献を掛け合わせた持続可能な地域ビジネスモデルの構築	年間 20 件増	③ 不用 PC の無償/安価回収による廃棄コストの削減・最適化	年間 2,400 台回収
取組内容	目標年次及び数値目標								
① 障がいのある利用者の工賃向上と経済的自立支援	3 万円 (2026) 5 万円 (2030)								
② 環境対応と福祉貢献を掛け合わせた持続可能な地域ビジネスモデルの構築	年間 20 件増								
③ 不用 PC の無償/安価回収による廃棄コストの削減・最適化	年間 2,400 台回収								
社会分野 目標 8 働きがいも 経済成長も 目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう 8 働きがいも 経済成長も 17 パートナーシップで目標を達成しよう	<table><tr><th>取組内容</th><th>目標年次及び数値目標</th></tr><tr><td>① 障がい者の特性に応じた作業機会の提供と働きがいを感じられる就労環境の整備</td><td>年間利用延べ人数 4,500 人 (2026) → 5,000 人 (2030)</td></tr><tr><td>② CSR/SDGs に取り組む地域企業とのパートナーシップの拡大</td><td>年間新規パートナー 20 件増</td></tr></table>	取組内容	目標年次及び数値目標	① 障がい者の特性に応じた作業機会の提供と働きがいを感じられる就労環境の整備	年間利用延べ人数 4,500 人 (2026) → 5,000 人 (2030)	② CSR/SDGs に取り組む地域企業とのパートナーシップの拡大	年間新規パートナー 20 件増		
取組内容	目標年次及び数値目標								
① 障がい者の特性に応じた作業機会の提供と働きがいを感じられる就労環境の整備	年間利用延べ人数 4,500 人 (2026) → 5,000 人 (2030)								
② CSR/SDGs に取り組む地域企業とのパートナーシップの拡大	年間新規パートナー 20 件増								
環境分野 目標 12 つくる責任 つかう責任 目標 13 気候変動に具体的な対策を 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を	<table><tr><th>取組内容</th><th>目標年次及び数値目標</th></tr><tr><td>① 不要となったパソコンや小型家電の回収による都市鉱山の再資源化</td><td>年間 1t 分の基板の出荷</td></tr><tr><td>② 精密な手選別による廃棄物の削減と資源循環の推進</td><td>年間 2,400 台 分の選別を行う</td></tr><tr><td>③ 新規の鉱物資源採掘・精錬に伴う CO2 排出量の削減による脱炭素化への貢献</td><td>年間 20t 相当の CO2 排出削減に継続貢献</td></tr></table>	取組内容	目標年次及び数値目標	① 不要となったパソコンや小型家電の回収による都市鉱山の再資源化	年間 1t 分の基板の出荷	② 精密な手選別による廃棄物の削減と資源循環の推進	年間 2,400 台 分の選別を行う	③ 新規の鉱物資源採掘・精錬に伴う CO2 排出量の削減による脱炭素化への貢献	年間 20t 相当の CO2 排出削減に継続貢献
取組内容	目標年次及び数値目標								
① 不要となったパソコンや小型家電の回収による都市鉱山の再資源化	年間 1t 分の基板の出荷								
② 精密な手選別による廃棄物の削減と資源循環の推進	年間 2,400 台 分の選別を行う								
③ 新規の鉱物資源採掘・精錬に伴う CO2 排出量の削減による脱炭素化への貢献	年間 20t 相当の CO2 排出削減に継続貢献								